

や お つ



TEL 05/4-43-4462 FAX 05/4-43-2199
http://www.shakyo.or.jp/hp/982/

福祉だより



● 主な内容

「平成28年度事業計画、収支予算」など



この広報紙は、共同募金の配分を受けて発行しております。

平成27年度事業・決算報告

(カッコ内は参加、利用者数、利用回数、相談件数)

組織運営

- ・ 会員の拡大と財源確保（会費収入4,900,400円）
- ・ 運営基金 平成27年度末積立額 7,244万円

介護保険

- ・ 訪問介護事業（訪問介護81名、介護予防36名、12,314回）
- ・ 居宅介護支援事業（ケアプランの管理104名、711件）
- ・ 地域生活支援事業（2名、9回）
- ・ 介護保険外サービス（2名、4回）

男の料理教室



高齢者福祉

- ・ 要介護認定調査事業（53名）
- ・ 軽度生活支援事業（1名、32回）
- ・ 男の料理教室（12名）
- ・ ひとり暮らし高齢者等の内、希望者へ月2回食事サービス（85名、1,285食）
- ・ 赤十字奉仕団の協力でひとり暮らし高齢者、高齢者世帯へ給食サービス（1,367食）
- ・ ねたきり高齢者等へ福祉機器の貸出し（ベッド1名、車いす24名、車いす搭載自動車79回）
- ・ ひとり暮らし高齢者ふれあい交流会（錦津会場18名、福地会場17名、FC会場32名）
- ・ ふれあいいきいきサロン活動の推進（40ヵ所）
- ・ 在宅介護者のつどいを開催（6名）
- ・ 寝たきりの方へ布団乾燥サービスを実施（2名）

おもちゃ病院



障がい者福祉

- ・ 障がい者在宅生活自立支援事業（4名、297回）
- ・ 重度心身障がい者へ通院費の助成（101名、1,353枚）
- ・ 視覚障がい者へ町広報などの音訳サービス（3名）

ボランティア活動

- ・ ボランティア団体等へ保険加入料の助成、活動機材等の貸出し
- ・ 福祉協力校及び福祉協力園の指定及び活動費の助成（町内全保育園、小・中・高等学校）
- ・ サマーボランティアスクールの開催（受講者延43名）
- ・ 出張ボランティア講座の開催（8回、93名）
- ・ ワークキャンプ事業によるボランティア体験
子育て支援センター、東部デイサービスセンター等（4名）
- ・ ボランティア団体支援、5団体へ活動費の助成
- ・ おもちゃドクター養成講座（18名）
- ・ 町防災訓練への参加（赤十字奉仕団による非常食の炊出し）

サマーボランティアスクール



相談事業

- ・ 福祉総合相談の実施（20件）
- ・ 無料法律相談所の開設（6回、25件）

児童福祉

- ・ 育児支援事業（満1歳までの乳児に育児用品購入費助成53名）
- ・ おもちゃ病院の開設（利用者8名、おもちゃ11個）
- ・ 学童保育事業事務

母子・父子福祉

- ・母子父子家庭の新入学児童生徒へ激励品の贈呈（小学生3名、中学生7名）

地域福祉活動

- ・民生児童委員、福祉協力員との連携強化
（民生児童委員と福祉協力員の研修会及び地区懇談会）
- ・福祉活動推進員（自治会長）との連携
- ・地域の憩いの場づくりの推進（ホッとカフェ24回）

きらりカフェ



援護活動

- ・生活福祉資金活用指導（借入6世帯6件）
- ・生活一時資金の貸付（5世帯）
- ・日常生活自立支援事業（5名）
- ・日常生活自立支援事業利用料の助成（3名）

共同募金事業

- ・共同募金運動（赤い羽根・歳末たすけあい募金）4,007,490円

啓発・広報

- ・広報紙「やおつ福祉だより」の発行（4回、113～116号）
- ・福祉大会 記念講演：私が「ありがとう」を語るなら
講師：佐野有美さん（約250名）

福祉大会



その他

- ・町老人クラブ連合会事務
- ・いきいきサロン運営用具の貸出し
- ・福祉関係図書及びDVD・ビデオの貸出し

基盤強化

- ・運営基金について

皆様からの寄付金の一部は運営基金規程に基づき運営基金として、複数の金融機関に積立て管理しています。運営基金の利息は町内で福祉事業を行うための貴重な財源となっています。

運営基金は、必要となったとき等に理事会・評議員会の議決を経て取崩しを行い、町内の福祉のために使われます。

なお、人件費には一切あてておりません。

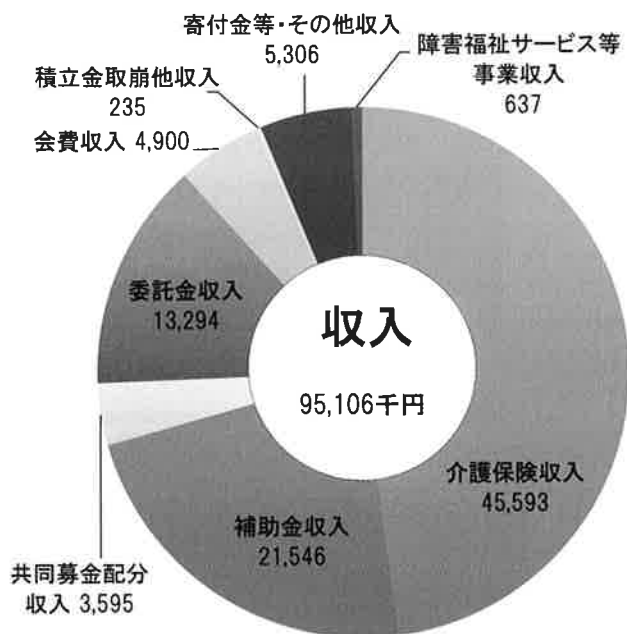
皆様からお寄せいただいた会費・寄付金・赤い羽根共同募金は次の事業等に使われます。

- 高齢者福祉……………高齢者世帯、ひとり暮らしの高齢者等への食事サービス
- 障がい者福祉……………視覚障がい者への声のサービス事業
- 児童福祉……………小・中・高等学校、保育園での福祉教育の推進
- 母子父子福祉……………母子父子世帯の日帰りバス旅行、新入学児童・生徒へ激励品の贈呈
- 低所得者福祉……………一時的な生活資金の貸付け
- 地域福祉……………各地域でのふれあいいきいきサロン活動の推進
- 被災者福祉……………火事や自然災害による被災者へ見舞金の支給
- ボランティア活動……………ボランティア団体の活動支援（活動費の助成等）

決算の概要

※グラフの中の単位は千円

収 入 95,105,709円
支 出 93,154,052円
収支差額 1,951,657円



※詳細につきましては、八百津町社協のホームページにてご覧ください。

善意のともしび (敬称略、順不同)

平成28年3月18日から4月27日までの間に次の方々から尊い善意をお寄せいただきました。寄せられた善意は、その一部を高齢者・障がい者・児童福祉事業等に使わせていただく他、万一の大規模災害等に備え運営基金へ積立てさせていただきます。

香典の一部を

一般寄付

後藤 昭義 (大門西)	100,000円	(亡母 綾 子 83歳 平成28年1月13日亡)
各務 直人 (小 草)	100,000円	(亡母 律 子 83歳 平成28年3月10日亡)
石井 宏治 (栄 町)	100,000円	(亡父 建 好 86歳 平成28年3月14日亡)
久保田良平 (宮 嶋)	100,000円	(亡義母 古田郁子 78歳 平成28年3月19日亡)
後藤 茂雄 (中 野)	100,000円	(亡義母 多美枝 89歳 平成28年2月28日亡)
杉山 勉 (可児市)	100,000円	(亡母 明 子 96歳 平成28年4月7日亡)
岩井 邦明 (多治見市)	100,000円	(亡母 み よ 80歳 平成28年4月14日亡)
伊東知恵子 (中)	50,000円	(亡父 倍 夫 89歳 平成28年3月4日亡)

社会福祉の為に

丹羽 芳香 (錦織東) 5,000円

平成28年度事業計画

法人運営

- ・ 社協会員の募集
- ・ 理事会、評議員会、部会の開催



共同募金運動

- ・ 共同募金
(赤い羽根募金、歳末たすけあい募金)
- ・ その他の募金 (災害義援金等)



介護保険事業等

- ・ 訪問介護事業 (訪問介護員の派遣)
- ・ 居宅介護支援事業
(ケアプランの作成)
- ・ 介護予防事業
- ・ 介護保険外支援事業
- ・ 身体、知的障がい者、精神障がい者の方に対する居宅介護等事業



ボランティアセンター事業

- ・ 地域ボランティア活動の推進
- ・ 地域支え合いボランティア講座の開催
- ・ ボランティア講座の開催
- ・ ボランティア団体の活動支援
- ・ ボランティア団体リーダー交流、研修会の開催
- ・ 災害ボランティア活動の強化
- ・ ワークキャンプの開催
- ・ ボランティア活動保険加入料の助成
- ・ サマーボランティアスクールの開催
- ・ 災害ボランティアセンターの立上げ訓練の実施

地域福祉事業・企画広報

- ・ 生活困窮者に対する支援
- ・ 生活困窮者への食糧支援に関する調査・研究
- ・ 日常生活自立支援事業
- ・ 地域の拠点づくりに関する調査・研究
- ・ 広報紙「やおつ福祉だより」の発行
- ・ 福祉映画会の開催
- ・ 福祉に関するビデオ等の貸し出し

- ・ 地域支援体制づくり
- ・ ふれあいいきいきサロン活動の推進
- ・ 地区懇談会の開催
- ・ 民生児童委員、福祉協力員、福祉活動推進員との連携
- ・ 福祉総合相談の実施 (随時)
- ・ 弁護士による無料法律相談所の開設
(4・6・8・10・12・2月に実施)



高齢者・障がい者・児童等福祉事業

- ・ 重度心身障がい者等へ通院費の助成
- ・ 目の不自由な方へ広報等の音訳サービスの実施
- ・ ひとり暮らし高齢者の交流会の実施
- ・ 介護者のつどいの開催
- ・ 寝たきりの方へ布団乾燥サービス
- ・ 車いす等福祉用具の貸出し
- ・ 車いす搭載自動車の貸出し
- ・ 乳児の紙おむつ等の購入費の助成
- ・ 福祉協力校、協力園の指定 (町内の全学校、全保育園)
- ・ ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯等へ食事サービス実施

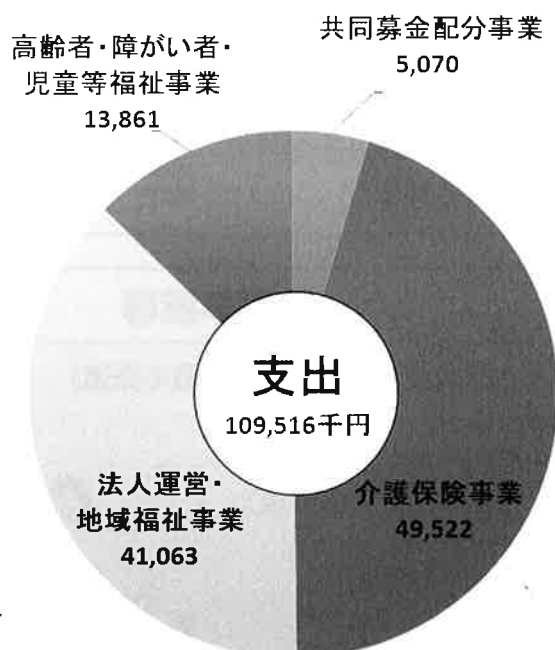
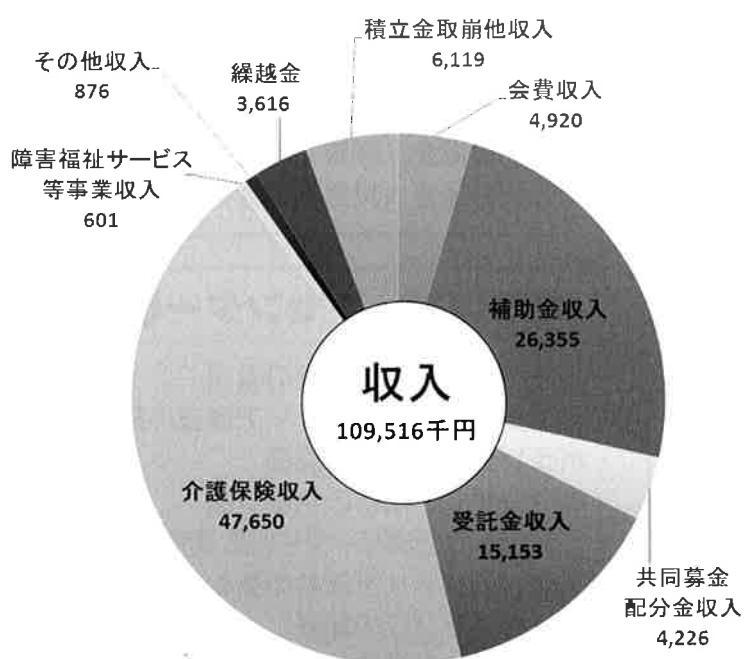


- ・ 男の料理教室の開催
- ・ 新入学児童お祝い事業
- ・ おもちゃ病院の開設
- ・ 仲よし親子のつどいの開催
- ・ 生活福祉資金の活用指導
- ・ 災害被災者見舞金の支給
- ・ 学童保育の運営支援
- ・ 生活一時資金の貸付
- ・ 産前・産後ヘルパーの派遣



予算の概要

※グラフの中の単位は千円



※詳細につきましては、八百津町社協のホームページにてご覧ください。

皆さまからお寄せいただく会費は、地域福祉の貴重な財源です

○会費は次の事業に使わせていただきます。

地域福祉のために	いきいきサロンへの活動費の助成 福祉協力員の活動の推進 地域の憩いの場づくりの推進 福祉懇談会の開催 他 	1,775千円
児童・母子父子福祉のために	乳児が使う紙おむつ等の育児用品の購入費の助成 産前・産後ヘルパーの派遣 児童・生徒を対象としたボランティアスクールの開催 おもちゃ病院の開設 他	334千円
高齢者・障がい者福祉のために	ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯等への食事サービス 目の不自由な方へ広報等の音訳サービス ひとり暮らし高齢者のつどいの開催 赤十字奉仕団の協力による給食サービス 他	1,036千円
ボランティアの活動の推進のために	ボランティア団体への活動費の助成 中・高校生の福祉施設での介護体験の実施 ボランティア活動保険の加入料助成 ボランティア団体リーダー研修会等の開催 他	587千円
そ の 他	生活一時資金の貸付 男の料理教室の開催 新しい福祉課題の調査・研究 事務諸費 他 	1,188千円

支え愛活動を 学びました



3月5日、ファミリーセンターにおいて民生児童委員と福祉協力員の研修会及び地区懇談会を開催しました。

今回の研修は、介護保険制度の改正に伴い、今後地域内の支え合いの仕組みづくりが重要となってくることから、美濃加茂市において“支え愛活動”をされてみえる「美濃加茂支え愛リング」の皆様に参加について発表していただきました。地域の中で、制度の狭間となるサービスの依頼について、民生児童委員、福祉委員と連携しながら、対応を考えることで「地域力」を高めることにつながっていくといったお話は、今後の地域福祉活動を考える上で大変参考になりました。

福祉は人の力、いわゆるマンパワーの力が要となりますので、本町でもこのような活動が推進できるよう皆様のご協力を得ながら、取り組んでいきたいと考えています。



熊本地震災害義援金について



平成28年4月14日に熊本県で発生した地震災害で、各出張所や社会福祉協議会に設置した募金箱に多くの義援金が寄せられました。ご協力ありがとうございます。

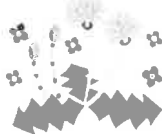
お寄せ頂いた義援金は、岐阜県共同募金会・日本赤十字社を通じ、現地の義援金受付窓口へ送金させていただきます。なお、熊本地震災害義援金については、引き続き受け付けを行っております。

募金箱の合計金額……153,821円（5月2日時点）

募金箱以外にも次の義援金が寄せられました。



和知小学校 31,726円



八百津中学校 101,530円

【4月20日～5月23日までの期間】

※敬称略、順不同

氏 名・法人名等	金 額
合資会社 山田商店	20,000円
山 本 大 造	20,000円
ワカムラ電機株式会社 社員	14,754円
上 川 長 寿 会	8,760円
小 川 久 司	10,000円
小 松 澄 子	5,000円
石 井 二 郎	20,000円
吉 田 楓 雄	3,000円
しおなみ苑（職 員一同）	30,000円
〃 （保護者一同）	50,000円
八中29年卒 八百津支部 有志一同	25,818円
豊 可 茂 会	16,451円

社協新役員の紹介



任期満了に伴い、評議員会において新しい役員（理事10名・監事2名、任期 平成28年6月1日～平成30年5月31日）が選任されました。

また、新役員により開催された理事会において、会長に柘植伴美理事が再選されました。

就任のごあいさつ

会長 柘植 伴美



このたびの理事会において、思いがけず再々度会長に推挙され、引き続きその職を務めることとなりました。

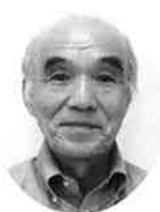
福祉を取り巻く環境は厳しさを増し、社会福祉協議会は「地域福祉推進を図る団体」として存在を問われる重要な時期に差し掛かっております。支援を必要とする方の声を吸い上げ、住民の皆様と一緒に地域福祉活動の推進を図っていく所存ですので、皆様方の格別なるご指導・ご協力をお願い申し上げます。



副会長
瀬瀬 秀行
(元特別養護老人ホーム施設長)



副会長
大脇 富江
(元デイサービス施設長)



理事
山口 瑞信
(元民生児童委員会)



理事
佐藤 孝充
(医師)



理事
鈴村由美子
(元民生委員副会長)



理事
橋本 辰典
(しおなみ苑施設長)



理事
瀬瀬かま子
(赤十字奉仕団委員長)



理事
市岡 盛彦
(町健康福祉課長)



常務理事
永田 昭尋
(社協事務局長)



監事
土屋 弘之
(元金融機関勤務)



監事
金井 三郎
(元民生委員会)

また、任期満了に伴い本会評議員（任期 平成28年5月1日～平成30年4月30日）の改選が行われ、次の21名が委嘱されました。

(敬称略)

林 竜寛 (地区自治会長)	白木 義彦 (老人クラブ連合会会計)	佐合 重光 (町商工会長)
日比野 明 (")	永田 義人 (町身障者福祉協会会長)	海老 茂 (人権擁護委員代表)
浜淵 晋策 (")	加藤 辰司 (校長会代表)	山内 良治 (保護司代表)
瀬瀬 幸康 (")	原 晃 (敬和園施設長)	杉山 照子 (調停委員代表)
今井 勝治 (")	佐藤 顕 (福祉協力員代表)	今井 正明 (NPOやおつ代表理事)
柘植 忠雄 (")	柘植 博隆 (連合遺族会会長)	高木 直美 (元民生児童委員)
吉田 泰子 (ボランティア団体代表)	池井戸久美子 (保育園長代表)	石黒喜美夫 (")



ラジオ体操を始めました！

民生委員 岩井 多恵子さん

身体の健康を保つために自分のペースに合わせ、毎日できる運動は無いかと考え、思いついたのがラジオ体操でした。月曜日～金曜の朝8時から大島道路の広場で行っており、旭町・港町両自治会に回覧板でお知らせしたところ20名前後の方たちが集まって下さり行っています。

いつも、来られる方が見えないと「どうされたのかな？」などご近所の方に状況を教えてもらうこともあります。

毎日少しずつ身体を動かすことで体調管理ができたらと思い、続けていきたいと考えております。

【参加されている方たちの声】

- ・早く起きられるようになった。
- ・交流の場が増えた。
- ・近所の人々の体調の変化に気づくことができるようになり、声掛けがしやすくなった。
- ・いろんな方と交流ができて楽しい。

どなたでも気軽に参加出来ますので
参加をお待ちしております！



一緒に花植えのボランティアをしてみませんか？

人道の丘公園や杉原千畝記念館へ来て下さる方々を、お迎えする国道418号線を花で飾りませんか？ “おもてなしの心で気持ちよくお迎えしましょう！”

6月～8月は毎週土曜日、午前8時から草刈りや水やりを行っています。



都合のつく範囲でお気軽にご参加ください。

(※ご自宅に軍手・草かきがある方は持参をお願いします。)

地域を支えるネットワーク

【代表】 各務

☎080-3689-4413

